

特定非営利活動法人 文化財夢工房

代表者	三輪 嘉六
所在地	〒102-0072 千代田区飯田橋 3-11-15 UEDAビル 6F (株)クバプロ内
設立年月日	2007年9月10日
URL	http://www.npo-bunkazai.org/

【設立趣旨】

私たちは広く一般市民に対して、我が国の文化財の魅力と未来へ継承することの重要性を、訴え、伝えていきたい。また、全国各地で文化財に対する支援活動を行っている個人や団体等の連携・協力を促進するとともに、これらの団体に当法人の活動への参加を呼びかけることにより、文化財支援の輪を徐々に拡大し、多くの人々が文化財の保存と活用に積極的に参加する気運を醸成するための活動に取り組みたい。

そのためには、それら団体等の仲介役を果たすことが可能なくかりとした法人格を持った団体であり、かつ外部からの束縛を受けずに、自由な活動が担保される市民レベルの団体である必要がある。このため、文化財の保存と活用に寄与することを目的として、特定非営利活動法人文化財夢工房を設立するものである。

【沿革】

- 2007年9月10日 NPO 法人文化財夢工房設立、「文化財マップ」運用開始
- 2007年12月2日 NPO 法人文化財夢工房設立記念シンポジウム開催
- 2008年7月27日 第2回 NPO 法人文化財夢工房シンポジウム開催
- 2009年8月2日 第3回 NPO 法人文化財夢工房シンポジウム「文化財がつなぐ地域と子ども」開催

【活動目的】

誇るべき日本の伝統がやどる文化財は、全国のいたるところで今も生きています。文化財は、ふるさとを大切に人々や子どもたちの夢を育みます。文化財は、先人の知恵と絆によって現代に受け継がれ、今も人々の手によって支えられています。文化財を慈しみ、大切にすることは、現代社会にうるおいとやすらぎを与えてくれます。NPO 法人文化財夢工房は、各々が有する知識、経験、情報等を持ち寄り、夢と人と心をつないで、みんなで文化財を守り、伝えることによって、穏やかで温もりのある社会の構築に貢献したいと考えています。

【活動内容】

●シンポジウムの開催

全国各地で行われている、文化財を活用した学校における授業、NPO 等が主宰する体験学習、民俗芸能の伝承などは、地域の大人（おもにシルバー世代）が主体となっています。



図1 討論会(2009年8月2日)

これらの実情を広く知らせるとともに、それらの試みが抱えている課題や各地域、団体が抱えている夢や理想、その実現のための問題点などについて議論したいと考え、これまで3回のシンポジウムを開催しました。2009年8月2日(日)の第3回シンポジウム「文化財がつなぐ地域と子ども」の討論会(図1)では、各地で文化財の保存活

動や利活用、教育活動といった分野で活躍する4名の事例発表をうけて、アドバイザーや聴講者からも多くのコメントをいただき、活発な議論や意見交換がなされました。

●相互連携の促進のための文化財マップの構築

文化財に携わる人々のあいだでのコミュニケーションツールのひとつになればとの思いから、夢工房は独自に「文化財マップ」(図2)を開発しました。文化財マップとは、Google マップに携帯電話のGPSで取得した位置情報と撮影した写真を投稿し、WEB上で文化財の場所や在りようをめぐって夢工房の会員どうしがコミュニケーションできるよう開発されたシステムです。最近では



図2 文化財マップのトップページ (<http://www.npo-bunkazai.org/cgi-bin/maps/maps.cgi>)

小学生の文化財学習教材としても利用されはじめており(図3)、文化財情報の提供やその所在地の地図への記録が簡便な操作でできることが特長です。文化財マップは2007年秋から夢工房ホームページ



図3 京都岩倉地区での文化財学習事例 携帯電話で写真を撮る子のかたわらで様子メモする子ども

(www.npo-bunkazai.org)です。すでに公開されており、インターネットがみられる環境であれば、どなたでも会員が投稿した全国の文化財を写真でみるすることができます。

【活動上の課題と今後の展望】

夢工房はこれからも現在全国各地の文化財の保存と活用の状況を広く知らせ、その活動に携わる個人や団体等の連携・協力を促進するための試みの一つとして、シンポジウムやWEBといったかたちで活動していきます。現在、「文化財のサポーターが集まれるサイト」として、文化財にかかわる人たちの輪を広げ、相互連携・情報交換を円滑に行えるようにするためのサービスを準備中です。これは、アカウントを取得すれば、たとえば年中行事を執り行う団体に所属する人が、自身の活動を紹介できたり、イベントを予告したりできるようになるウェブサイトです。また、文化財の保存活動にボランティアとして携わりたいけれど、どうしてもよいかかわからない方のために、ボランティア募集情報も掲載する予定です。そのほか、文化財に関する疑問と回答で成り立つコミュニティサイトや市民団体、NPO 団体の文化財に関する活動状況を調べられるデータベースも準備しています。